

ピコピコにゅーす



第91号 2014年6月5日 発行 島田療育センター支援部生活支援室ピコピコルーム
<http://www.shimada-ryoiku.or.jp/piko/index.html>

文化祭に参加しました！



ピコピココーナーで遊ぶ利用者様

2014年2月5日～3月9日まで、「My 日の楽しいこと」とのテーマのもと、展示によるしまだ文化祭が開催され、ピコピコルームも参加しました。

今年はただ見るだけでなく、ピコピコらしくスイッチを使った仕掛けを、みなさんに手に取って楽しんでいただけたらとの思いから、展示のアイデアを考えました。

写真のように、アンパンマンとバイキンマン、その仲間たちが夜空を飛んでいるイラストの周りに電飾を張り巡らせ、大小2つのスイッチとミニ扇風機をセットしました。

アンパンマンの顔が描いてある大きなスイッチは、押すと電飾がキラキラ光って、「アンパンマン・マーチ」が



作品の前に集合！！

流れる仕掛けになっています。もう1つの小さなスイッチは、押すと扇風機が回って、アンパンマンのマントがそよそよと揺れる仕掛けになっています。隠し味に、マントにはふんわり甘い香りも忍ばせてみました。本当はアンパンマンがかっこよくマントをはためかせて飛んでいるように見せたかったのですが、風力の限界でした…。

今回の展示では、「ビックマック」というVOCA(※)を使っていますが、ピコピコルームには他にも様々なタイプのVOCAやスイッチがあります。ひとりひとりの目的に合わせてスイッチをご紹介することもできますので、お気軽にピコピコルームに遊びにきてください！ピコピコルームでは、これからもみなさんの「My 日の楽しいこと」に貢献できることを日々模索していきたいと思ひます。

(心理 和田)

新企画！！今さらですが、専門用語特集 今回は「VOCA」です

VOCA とは？ ピコピコルームでは、VOCA という言葉がよく出てきますが、皆さんどんなものかご存知でしょうか？VOCA (ヴォカ) は Voice Output Communication Aid の略で、音声出力式コミュニケーション機器のことです。音声によるコミュニケーションが困難な方がコミュニケーションツールとして使われます。



VOCA の種類 VOCA には大きく分けて音声を録音・再生をするタイプと、打ち込んだ文字を合成音声で読み上げるタイプの2種類があります。1つ目の録音するタイプには、ビックマック、ステップバイステップ、ゴートークなどの製品があります。一定時間音声を録音することができ、ボタンを押すとそれが再生されてメッセージを伝える仕組みです。2つ目の音声合成タイプには、

トーキングエイド トーキングエイドやベチャラ、レッツ・チャットといった機器があります。50音のキーやスイッチで1文字ずつ文字を入力して文章を作り、読み上げを行うことができます。

VOCA 機能を持つアプリ 最近では iPhone や iPad のアプリにも VOCA としての機能を持つものが増えてきました。例えば「DropTalk」や「ねえ、きいて」といったアプリは、画面のイラストをタッチするだけで録音した音声再生され、シンボルもたくさん用意されています。また、「トーキングエイド for iPad」や「かなトーク」といった、50音表から文字を選んでその場で読み上げてくれるタイプのアプリもあります。

専用の機器は高価ですが、これらのアプリは無料～数千円の間で購入できますので、気軽に試せるようになってきました。興味のある方はぜひ探してみてくださいね。

(神田)



ねえ、きいて

病棟活動紹介第一病棟



みんなでワイワイ

病棟内の活動にピコピコルームの機器を活用して行きたいと思ひます。(内山)

1病棟では、感覚を刺激するツールの一つとしてピコピコルームにある機器を使用しました。自分でスイッチを押す事で、おもちゃが動いたり、ライトが光ったり、音楽が流れたり様々な変化を感じられて

おり、表情や手の動きに表わされていました。iPadの中にもタッチするだけで絵や音に変化するアプリがあり、実際に触れた人は笑顔で何度も触れる様子が見られました。これからも



しっかり押しています

お別れの季節に一言、お疲れ様でした

短い間でしたが、ピコピコスタッフ(ピコサポーター)としてお手伝いいただいた細川拓郎さんが、2月でピコピコルームを離れることとなりました。原稿を預かりましたので、掲載させていただきます。今後のご活躍をお祈りし、この間のお礼をさせていただきます。ありがとうございました。なお、今後も紹介しきれない、「新入荷品」情報は引き続きお伝えしていきます。(ピコピコルームスタッフ一同)

島田で働いて



利用者様とパソコン操作

一昨年の10月から今年の2月までピコピコルームで勤務をさせていただきました。最近では主に金曜日のみの勤務であったため、お会いできなかった方も大勢いらっしゃったと思ひます。PCやiPadのことで質問をしてくださった方には、満足のいく回答ができずにご迷惑をおかけしてしまったことも多々あったかと思ひます。それでも色々質問を頂けたり、話しかけてくださる方が多く、大変励みになっていました。ありがとうございました。

病棟などでWiiやiPadを使用していただく際にお邪魔させていただいたり、ピコピコルームの利用者の方を見ている中で、ピコピコルームの重要さを感じました。しかし、私に至らない点が多く、利用して下さる方によりよいサービスを返すことがあまりできなかったことを大変申し訳なく思ひます。そんな自分にも優しく

接して下さる方ばかりで、この場所で働くことができ本当良かったと思ひます。

これまで島田以外にも様々な施設で働かせていただきましたが、島田ではこれまで自分が経験できなかったことを非常に多く経験させていただきました。長かった学生生活も本年度で終わり、来年度からは社会人となりますが、島田で経験させていただいたことをこれからの仕事に生かしていければと思ひます。短い間でしたが、皆様には大変お世話になりました。皆様の健康と今後のご活躍を願っております。今までありがとうございました。(ピコピコルームスタッフ 細川)

ピコピコルームについて 島田療育センター 支援部生活支援室 ピコピコルームとは？

「ピコピコルーム」は、島田療育センターの利用者(入所・外来)の皆様方が、パソコンやタブレットなどのIT機器やスイッチ、ソフトを利用して、興味を高めたり、遊んだり、コミュニケーションの道具として活用を進めるための部署です。